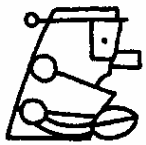


なぜ、サツマイモは根、ジャガイモはくきがいもになるの



サツマイモは、葉のつけ根から出る根に、ジャガイモは、くきの先に、それぞれデンプンがたまったものさ。

サツマイモは、根に栄養がたまったもの

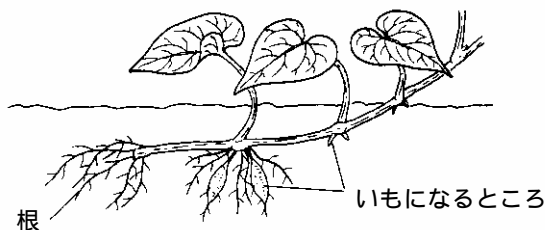
サツマイモは、葉のついたくきを土にさすと、くきの切り口から根が出てきます。同時に、地面をはうようにのびる葉のつけ根から、地面の中に角のようなものがとび出していきます。この角のようなものが、ふとって、いもになります。いもが出てきた葉のつけ根や、いもの表面から、細かいひげ根がたくさん出てきます。

サツマイモのいもは、必ず、もとのくきに近い部分から芽が、その反対側から根が出ます。これは、いもが、根に栄養がたまったものだからです。

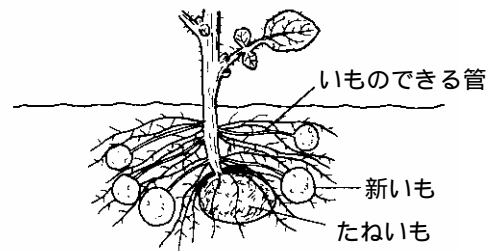
ジャガイモのいもができる管は、地面に出ると、くきになる

たねいもを植えて3週間ぐらいたったジャガイモの、根もとの土を少しほってみましょう。たねいもの近くに、細い根と混じって、根より太い管が何本ものび、管の先に、小さいいもがなっているのが見られます。いもができる管は、根とはちがっています。ちっ素肥料をやりすぎると、このいもができる管は、大きくのびすぎて地面から顔を出し、葉のついた、くきになってしまいます。

また、ジャガイモの芽が出るところが、いものでっぺんから下へ、ら線状に、くきのまわりを回るように点々とあるのも、もとがくきだからです。



<サツマイモ>



<ジャガイモ>

もっと知りたい人へ：「ジャガイモとサツマイモの、ちがう点を教えて」も見てみよう。